



おひさまだより

9月

【じんけんのお話を聞いたよ】

9月 人権擁護委員の皆さんによる人形劇を見せていただきました。劇には、子ども達の興味のある動物が次々と登場し、鼻や耳や、体や、しっぽ等、様々な形や一人一人姿は違うけれど、『それぞれ違っていいんだよ。どの子も大切な子なんだよ』ということをお話していただきました。人形劇の後は、バルーン人形の「じんけんまもるくん」と、「じんけんあゆみちゃん」が遊びに来てくれました。一緒に写真をとったり、ハイタッチをしたりし仲良くなりました。どの子もかけがえのない大切な子であるからこそ、一人一人を大切にすることを子ども達に伝えていきたいと思えます。



色々な動物の登場に、子ども達も楽しみながら、心の温かさや、一人一人が大切ということをお話していただきました。



最後は、まもる君、あゆみちゃん、人権擁護委員の皆さんと、さようならのタッチをしてお別れしました。



ありがとうございました



手と手を合わせるとうれしい
きもちになって心がポカポカするね